

舗装の個別施設計画策定



令和6年3月
都城市

目 次

1. 舗装の現状と課題

- 1.1 管理道路の現状
- 1.2 舗装修繕予算の現状
- 1.3 舗装の現状

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方

- 2.1 舗装管理の基本方針
- 2.2 管理道路の分類（グループ分け）
- 2.3 管理基準
- 2.4 点検方法・点検頻度
- 2.5 使用目標年数（分類Bの道路）

3. 計画期間

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期、管理

- 5.1 診断結果
- 5.2 対象施設
- 5.3 対策内容と実施時期
- 5.4 対策完了後の管理・記録

1. 舗装の現状と課題

1.1 管理道路の現状

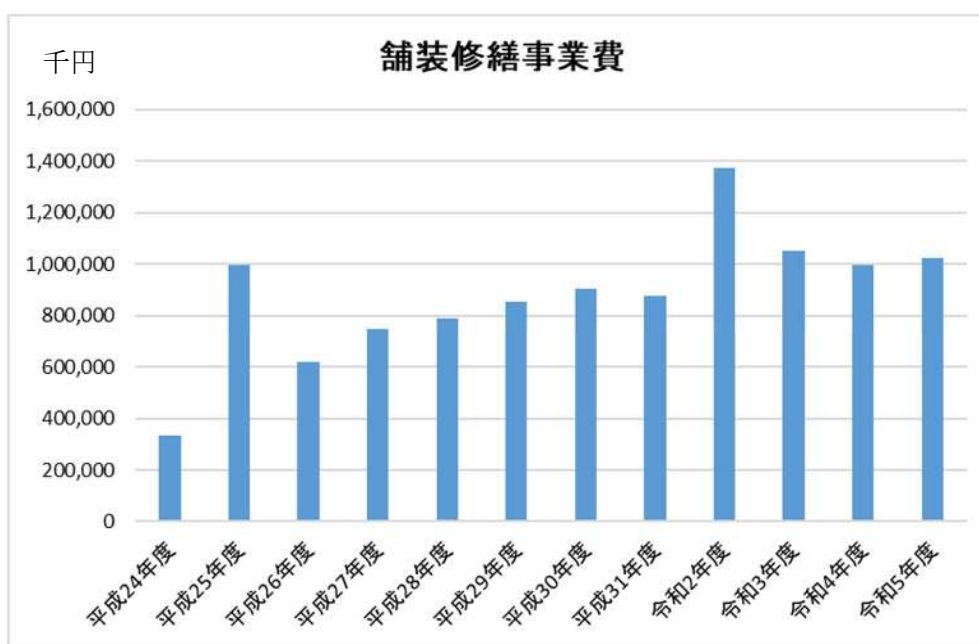
(1) 管理延長と舗装延長

R5.4.1 現在

道路区分	管理延長	舗装延長		舗装率
		A s 舗装	C o 舗装	
1 級市道	337.570km	335.345km	1.880km	99.8%
2 級市道	171.623km	171.206km	0.410km	99.9%
その他市道	2,652.973km	2311.108km	45.165km	88.8%
計	3,162.166km	2,817.659km	47.455km	90.6%

1.2 舗装修繕予算の現状

・社会資本総合交付金事業の創設や防災・減災、国土強靱化の取組の加速化・深化（激甚化する風水害、切迫する大規模地震等への対策及び高度成長期以降に集中的に整備されたインフラの老朽化対策）に伴い、舗装に関する舗装修繕費は増加傾向にあります。



1.3 舗装の現状

・ 1・2級市道及びその他市道の重要路線（676.6km）については、平成25年度に路面性状調査を実施しています。この調査で、約30.3%（約204.8km）の道路において特に修繕が必要であると診断し、このうち令和5年度までに約60%（約124km）の修繕工事が完了している状況です。残りの40%についても、修繕工事を実施しておりますが、平成25年度から10年が経過しており、調査時の路面の状態が変化してきている箇所もあります。そこで、路面性状再調査や日常パトロール（目視確認）、市民の皆様からの通報などの情報を整理・検討をし、優先順位を決定しながら、必要に応じた修繕工事等を行っています。

また、その他市道である生活道路につきましては、職員による日常パトロール等を行いながら、路面状態を把握し、適切な修繕を行っています。

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方

2.1 舗装管理の基本方針

- ・ 舗装の個別施設計画の策定にあたっては、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコスト縮減を目指す。

2.2 管理道路の分類（グループ分け）

- ・ 大型車交通量、路線の重要度を踏まえ分類

分類	対象道路
分類Cの道路	1級市道、2級市道
分類Dの道路	上記以外の市道

道路の分類のイメージ

特性	分類	主な道路※1 (イメージ)
・高規格幹線道路 等 (高速走行など求められるサービス水準が高い道路)	A	高速道路
・損傷の進行が早い道路 等 (例えば、大型車交通量が多い道路)	B	直轄国道
・損傷の進行が緩やかな道路 等 (例えば、大型車交通量が少ない道路)	C	補助国道・県道
・生活道路 等 (損傷の進行が極めて遅く占用工事等の影響が無ければ長寿命)	D	市町村道

2.3 管理基準

・ ひび割れ率 20%以上又はわだち掘れ 20mm以上

【ひび割れに関する損傷について】

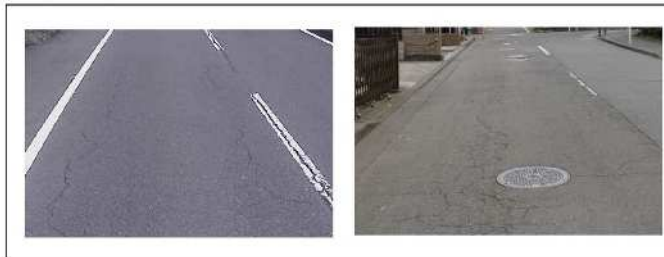
診断区分Ⅰ(健全)：損傷レベル小(ひび割れ率0～20%程度)

- ・ ひび割れの発生が認められない：0%
- ・ 縦断方向に1本連続的に発生：概ね10%
- ・ 左右両輪の通過部で縦断方向に1本ずつ連続的に発生：概ね20%
- ・ 評価単位区間内で片側の車輪通過部で複数本又は亀甲状に発生：概ね20%



診断区分Ⅱ(表層機能保持段階)：損傷レベル中(ひび割れ率20～40%程度)

- ・ ひび割れが左右両輪の通過部で発生し、かつ片側の車輪通過部ではひび割れが縦横に派生するなど複数本発生：概ね30%
- ・ ひび割れが左右両輪の通過部で発生し、かつ片側の車輪通過部ではひび割れが亀甲状に発生：概ね40%



診断区分Ⅲ(修繕段階)：損傷レベル大(ひび割れ率40%以上)

- ・ ひび割れが左右両輪の通過部でそれぞれ亀甲状に発生：概ね50～60%
- ・ ひび割れが車線内全面に渡り亀甲状に発生：概ね80～100%



【わだち掘れに関する損傷について】

診断区分Ⅰ(健全)：損傷レベル小(わだち掘れ量0～2.0mm程度)



診断区分Ⅱ（表層機能保持段階）：損傷レベル中（わだち掘れ量20～40mm程度）

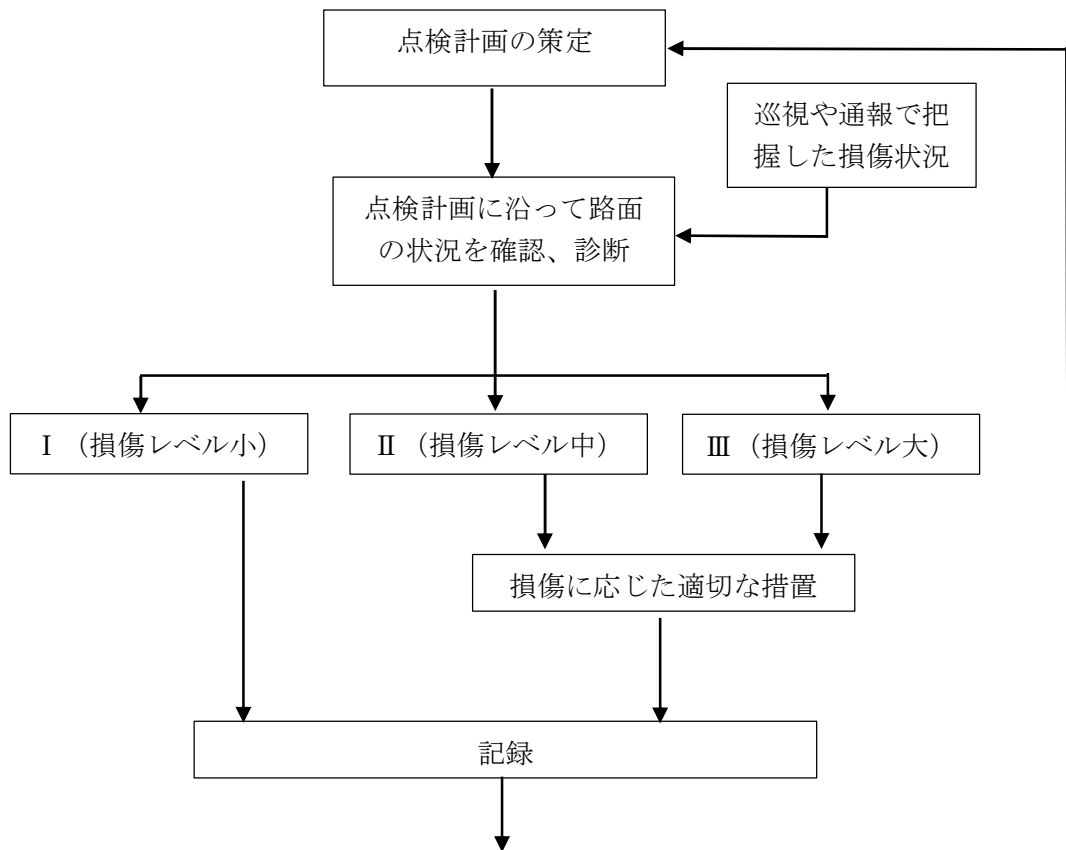


診断区分Ⅲ（修繕段階）：損傷レベル大（わだち掘れ量40mm程度以上）



2.4 点検方法・点検頻度

	点検方法	点検頻度
分類Cの道路	① 日常パトロール（目視確認） ② 詳細点検（路面性状調査）	① 毎日 ② 10年に1回 ※状況に応じて行う場合もある
分類Dの道路	日常パトロールや通報等での路面状況把握	



3. 計画期間

- ・当該個別施設計画の計画期間は、5年とする

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）

- ・舗装の損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し補修の優先順位を決定する。

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期、管理

5.1 診断結果

- ・平成25年度に点検した676.6kmの診断結果は以下のとおり

道路の分類	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ	
分類Cの道路	279.3km	132.5km	188.0km	区分Ⅰ（損傷レベル小）
分類Dの道路	43.6km	16.5km	16.8km	区分Ⅱ（損傷レベル中）
				区分Ⅲ（損傷レベル大）

- ・日常パトロールや詳細点検を基に、区分の診断を行い、随時更新していく。

5.2 修繕対象の道路施設

- ・平成25年度の点検結果及び詳細点検や日常パトロール等の結果を基に区分を診断し、Ⅱ及びⅢに含まれたものを修繕工事の対象とする。
- ・別図のとおり（路面状態調査及び対策必要箇所）

5.3 対策内容と実施時期

・路面性状調査が完了した箇所については、調査結果に基づいて舗装の修繕が効率的に実施されるようにその損傷に最も適した対策や時期を決定する。また、今後も日常点検による路面状況の把握を行いながら、必要に応じて事業を導入し引き続き修繕を行う。

5.4 対策完了後の管理・記録

・修繕が完了した区間については、土木部地理情報システムに修繕工事の内容、舗装構成、延長等を記録し、管理を行う。

措置が必要な箇所一覧

番号	路線名	区分	場所	延長(m)	診断結果	措置内容	措置実施時期	対策費用(千円)
1	五十市小東通線	1級	都城市五十町	240	Ⅲ	表層・基層打換	R4	20,910
2	神之山・高木線(高木工区)	1級	都城市高木町	280	Ⅲ	表層・基層打換	R4	24,550
3	西之前通線	1級	都城市平江町外	300	Ⅲ	路盤打換	R4	40,000
4	平塚・関之尾線(横市工区)	1級	都城市横市町外	1,477	Ⅲ	路盤打換	R4~R6	197,000
5	平塚・関之尾線(関之尾工区)	1級	都城市関之尾町外	1,072	Ⅲ	路盤打換	R4~R5	82,000
6	平塚・関之尾線(葦原工区)	1級	都城市葦原町	1,800	Ⅲ	路盤打換	R4~R6	229,000
7	平江通線	1級	都城市平江町	654	Ⅲ	路床置換	R4~R6	107,000
8	年見通線	1級	都城市早水町	660	Ⅲ	路床置換	R4~R6	117,000
9	早鈴・岳下線	1級	都城市八幡町	420	Ⅲ	表層・基層打換	R4~R5	48,000
10	菖蒲原通線	1級	都城市花繰町	540	Ⅲ	路盤打換	R4~R6	50,000
11	桜馬場通線	1級	都城市早水町	705	Ⅲ	路盤打換	R4~R6	73,000
12	花繰通線	1級	都城市花繰町	400	Ⅱ・Ⅲ	切削オーバーレイ	R4~R6	49,000
13	下川東・穂満坊線	1級	都城市吉尾町	1,690	Ⅲ	表層・基層打換	R6~R8	122,000
14	中原通線	1級	都城市前田町外	2,500	Ⅱ	表層打換・路床置換	R4~R8	203,000
15	益貫・塚坂線	1級	都城市梅北町	60	Ⅱ	切削オーバーレイ	R4	4,000
16	西之前通線	1級	都城市都島町	340	Ⅱ	切削オーバーレイ	R4	16,000
17	吉尾・千草線	1級	都城市金田町	1,700	Ⅱ	切削オーバーレイ	R4~R6	77,000
18	志比田・乙房線	2級	都城市志比田町	2,000	Ⅱ・Ⅲ	切削オーバーレイ	R4~R7	84,000
19	志比田・和田線	2級	都城市志比田町	1,270	Ⅱ	切削オーバーレイ	R4~R6	80,000
20	高崎・山之口線(富吉工区)	1級	都城市山之口町富吉	1,300	Ⅲ	表層・基層打換	R4~R7	100,000
21	高崎・山之口線(富吉工区)	1級	都城市山之口町富吉	100	Ⅱ	表層打換	R4	10,000
22	下花木乗峯線	1級	都城市山之口町富吉	2,170	Ⅲ	表層打換	R4~R8	198,000
23	高崎・山之口線(沖田工区)	1級	都城市高城町大井手	1,320	Ⅲ	路盤打換	R4~R6	132,000
24	高崎・山之口線(牧原工区)	1級	都城市高城町大井手	1,350	Ⅲ	路盤打換	R4~R7	149,000
25	高崎・山之口線(観音池工区)	1級	都城市高城町石山	1,000	Ⅲ	路盤打換	R4~R7	105,000
26	田尾田辺線	1級	都城市高城町有水	300	Ⅱ	表層打換	R4~R5	40,000
27	中方西久保線	1級	都城市高城町石山	1,000	Ⅱ・Ⅲ	表層打換	R4~R8	46,000
28	田辺雁寺線	2級	都城市高城町有水	430	Ⅱ・Ⅲ	表層打換	R4~R6	46,500
29	桜木横手線	1級	都城市高城町桜木	1,500	Ⅱ	表層打換	R4~R8	46,000
30	麓桜木線	1級	都城市高城町大井手	220	Ⅱ	表層打換	R6	18,000

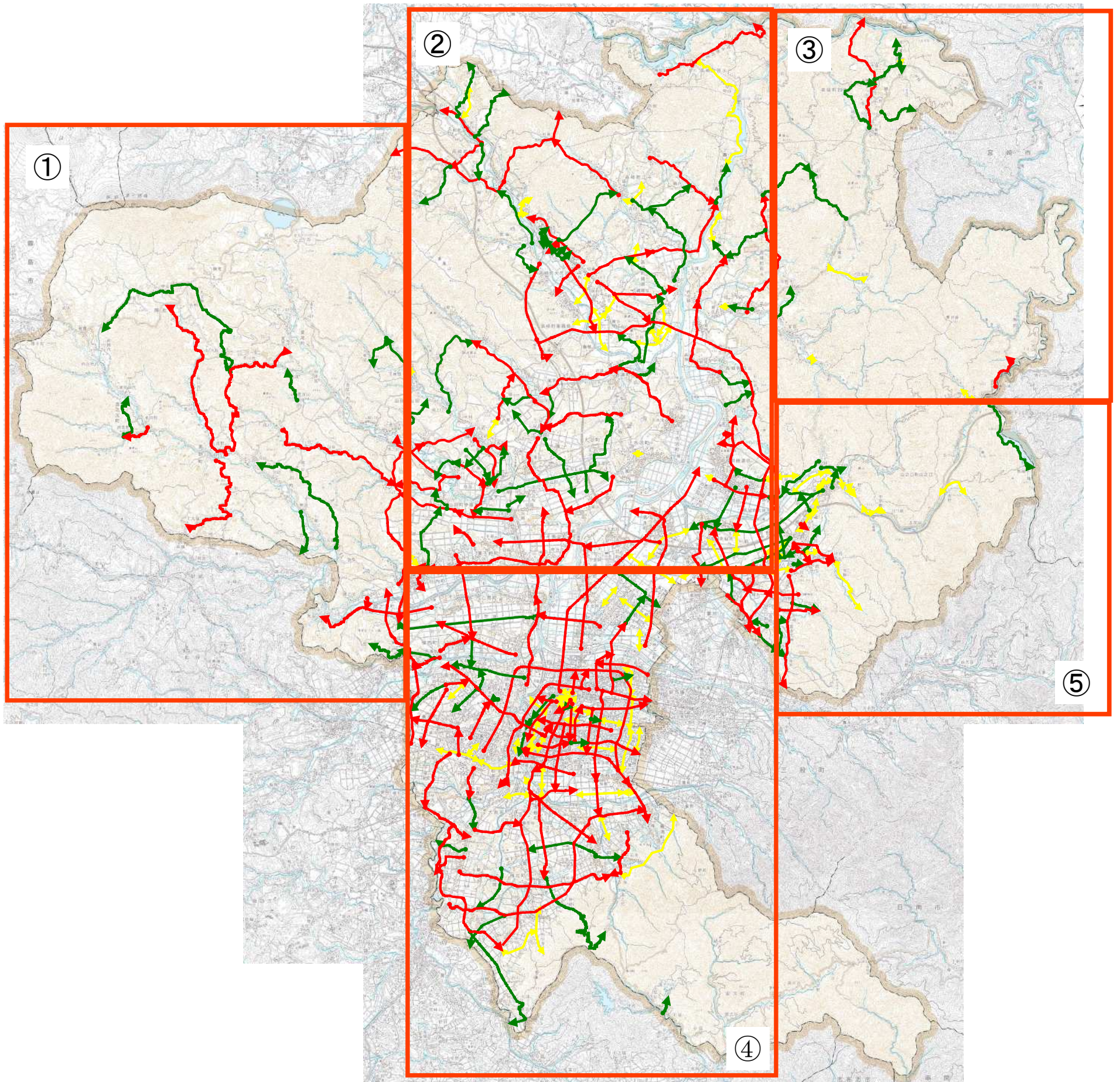
措置が必要な箇所一覧

番号	路線名	区分	場所	延長(m)	診断結果	措置内容	措置実施時期	対策費用(千円)
31	高崎・山之口線(横谷工区)	1級	都城市高崎町縄瀬	130	Ⅲ	路盤打換	R4	15,000
32	高崎・山之口線(三和工区)	1級	都城市高崎町縄瀬	170	Ⅲ	路盤打換	R4	21,000
33	切藤・樋渡線	1級	都城市高崎町縄瀬	720	Ⅱ・Ⅲ	路盤打換	R4~R8	73,000
34	温水杉倉線	1級	都城市高崎町江平	200	Ⅱ・Ⅲ	表層打換	R4~R8	75,000
35	荒場栢木線	1級	都城市高崎町大牟田	250	Ⅲ	表層打換	R4	10,000
36	城山・椎ノ木線	その他	都城市高崎町大牟田	250	Ⅱ・Ⅲ	表層打換	R4~R5	17,000
37	庄内・山田線(池之原工区)	1級	都城市山田町中霧島	350	Ⅲ	路盤打換	R4	25,000
38	庄内・山田線(古江工区)	1級	都城市山田町中霧島	1,400	Ⅲ	表層・基層打換	R4~R7	110,000
39	北田・古江線	1級	都城市山田町中霧島	500	Ⅱ	表層打換	R4~R6	15,000
40	下是・梶原線	2級	都城市山田町山田	480	Ⅱ	表層打換	R4~R6	20,000
41	渡司・古江線	1級	都城市山田町中霧島	500	Ⅲ	表層打換	R4~R6	15,000
42	細山・狐束線	その他	都城市山田町山田	800	Ⅱ	表層打換	R4	30,000
43	旭通線	2級	都城市都北町	560	Ⅲ	路床置換	R5~R7	98,000
44	天神通線	1級	都城市天神町	560	Ⅲ	路床置換	R5~R7	113,000
45	鷹尾・上長飯通線	1級	都城市広原町	1,340	Ⅲ	路床置換	R5~R8	206,000
46	下長飯通線	1級	都城市下長飯町	400	Ⅲ	表層打換	R5	25,000
47	福島・後久線	1級	都城市上長飯町	900	Ⅱ・Ⅲ	表層打換	R5~R7	60,000
48	荒ヶ田・万ヶ塚線	1級	都城市丸谷町	280	Ⅱ	表層打換	R5	15,000
49	鷹尾・上長飯通線(鷹尾工区)	1級	都城市鷹尾一丁目	400	Ⅱ	表層打換	R5	20,000
50	小松原211号線	その他	都城市小松原町	240	Ⅲ	表層打換	R5	15,000
51	今屋・今房線	1級	都城市菓子野町	260	Ⅱ・Ⅲ	表層打換	R5	12,000
52	薄谷・谷頭線	その他	都城市丸谷町	990	Ⅲ	表層打換	R5~R8	24,000
53	広原・上長飯小線	その他	都城市広原町外	880	Ⅲ	表層打換	R5~R7	20,000
54	街区松崎線	2級	都城市山之口町富吉	370	Ⅲ	表層打換	R5~R6	21,000
55	上町桜木線	2級	都城市高城町桜木	1,000	Ⅲ	表層打換	R5~R8	60,000
56	七瀬谷太郎線	2級	都城市高城町有水	550	Ⅲ	表層打換	R5	32,000
57	高崎・山之口線(牟礼水流工区)	1級	高崎町大牟田	450	Ⅱ	表層打換	R5~R6	27,000
58	今町・安久線	1級	都城市梅北町	500	Ⅲ	表層打換	R6	12,000
59	大王通線	1級	都城市大王町	300	Ⅲ	表層打換	R6	20,000
60	高見堂・豊満線	1級	都城市安久町	300	Ⅱ・Ⅲ	表層打換	R6	15,000
61	鷹尾219号線	その他	都城市鷹尾一丁目	620	Ⅲ	表層打換	R6~R8	40,000

措置が必要な箇所一覧

番号	路線名	区分	場所	延長(m)	診断結果	措置内容	措置実施時期	対策費用(千円)
62	折ヶ久保・戸ノ口線	2級	都城市御池町	300	Ⅲ	表層打換	R6	10,000
63	幣次・踊橋線	2級	都城市美川町	300	Ⅲ	表層打換	R6	10,000
64	谷頭・山内線	1級	都城市山田町中霧島	250	Ⅲ	表層打換	R6	10,000
65	脇之馬場・中学校線	2級	都城市山田町山田	120	Ⅲ	表層打換	R6	5,000
66	原村・松原橋線	その他	都城市高崎町大牟田	100	Ⅲ	表層打換	R6	6,000
67	甲斐元通線	1級	都城市甲斐元町	300	Ⅲ	表層・基層打換	R6~R7	51,000
68	都島通線	1級	都城市祝吉一丁目外	1,100	Ⅲ	表層・基層打換	R6~R8	201,000
69	切藤・樋渡線(蔵元工区)	1級	都城市高崎町縄瀬	658	Ⅲ	路床置換	R5~R7	67,000

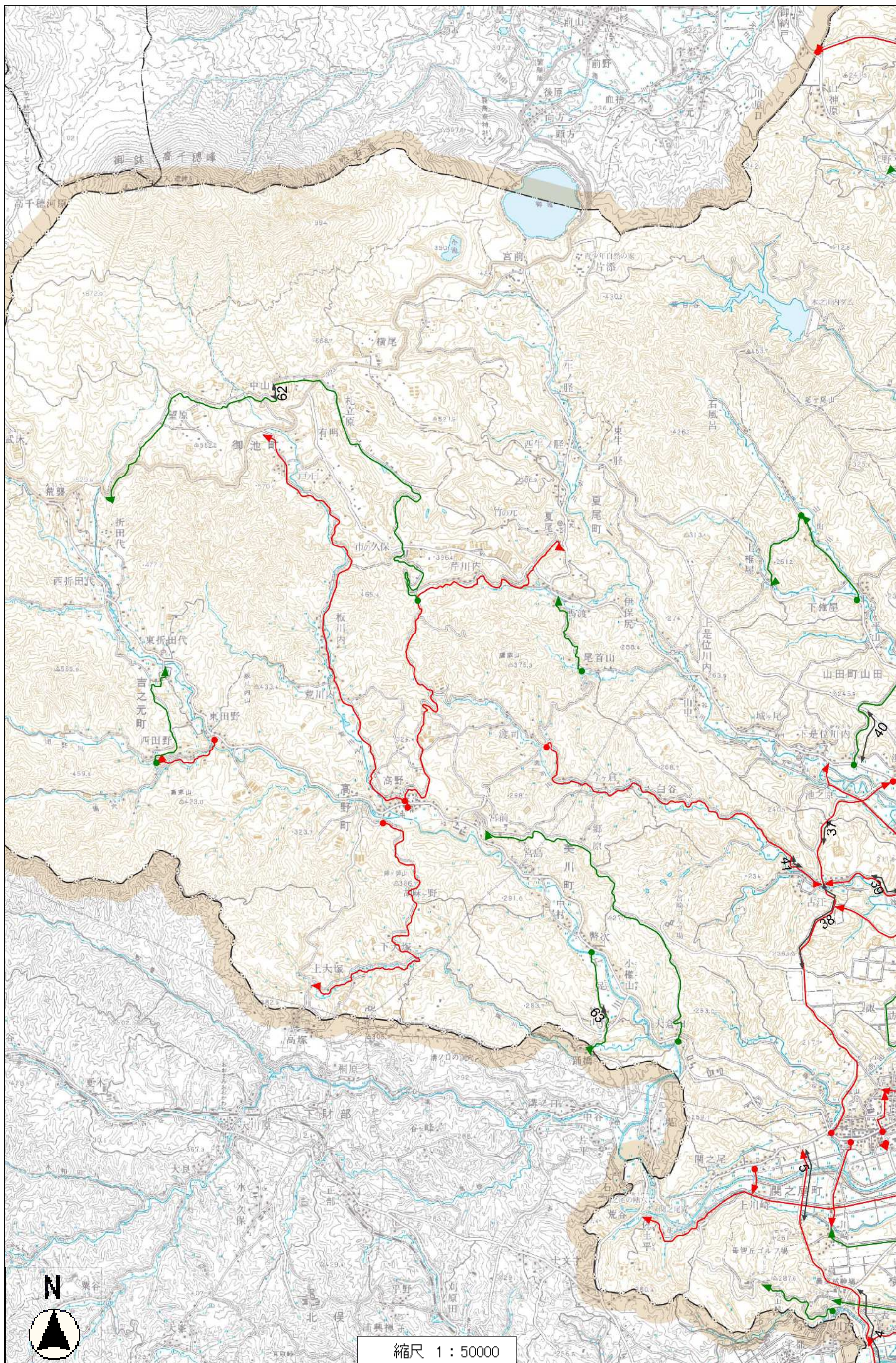
路面状態調査及び修繕必要箇所位置図 全体図



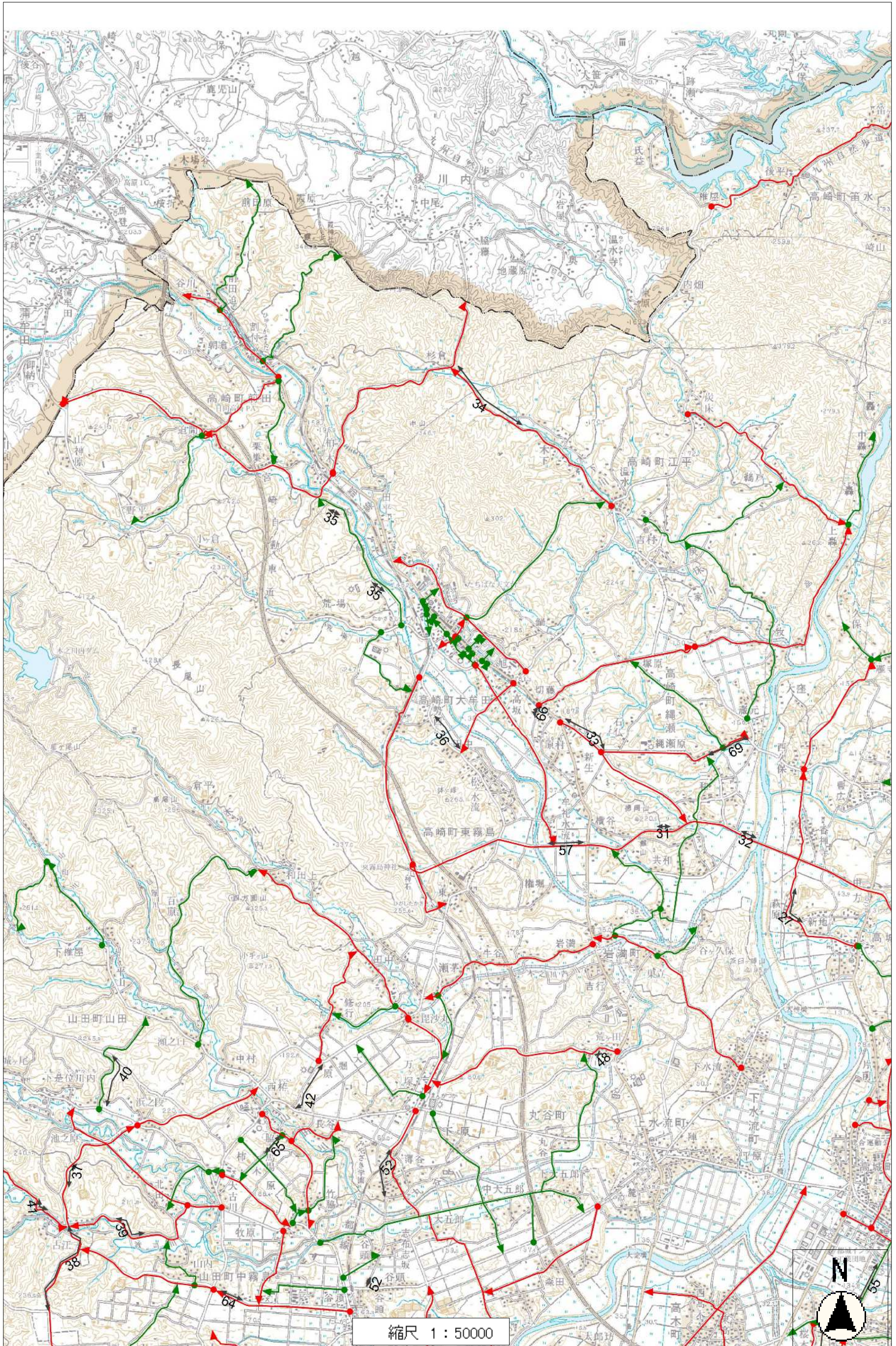
区分	路面状態調査及び修繕必要位置図
1級市道	
2級市道	
その他市道	
修繕必要箇所	

縮尺 1 : 150000
 2000 5000 6000 0 1000 2000 3000 4000 5000 6000 7000 8000



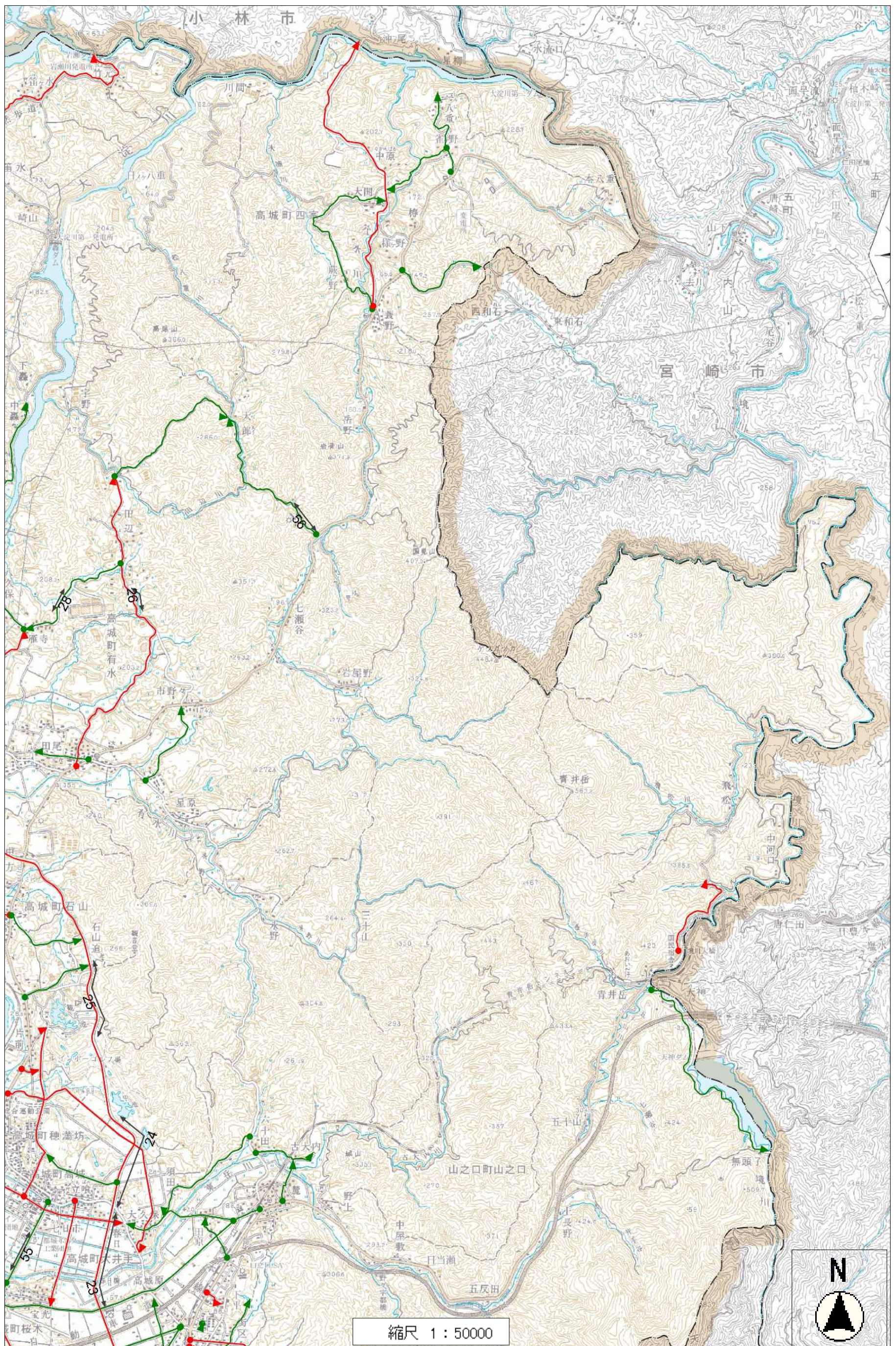


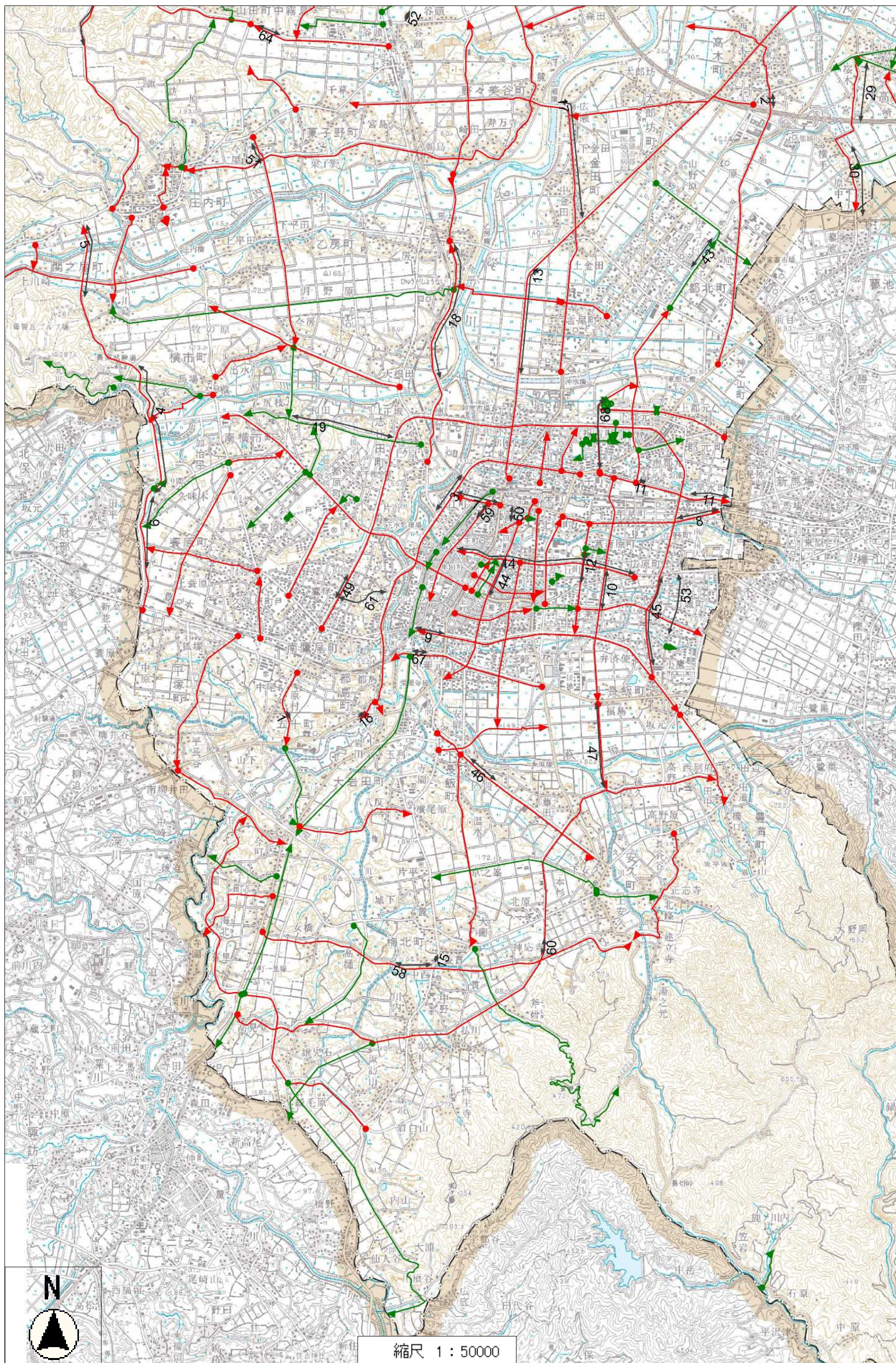
縮尺 1 : 50000



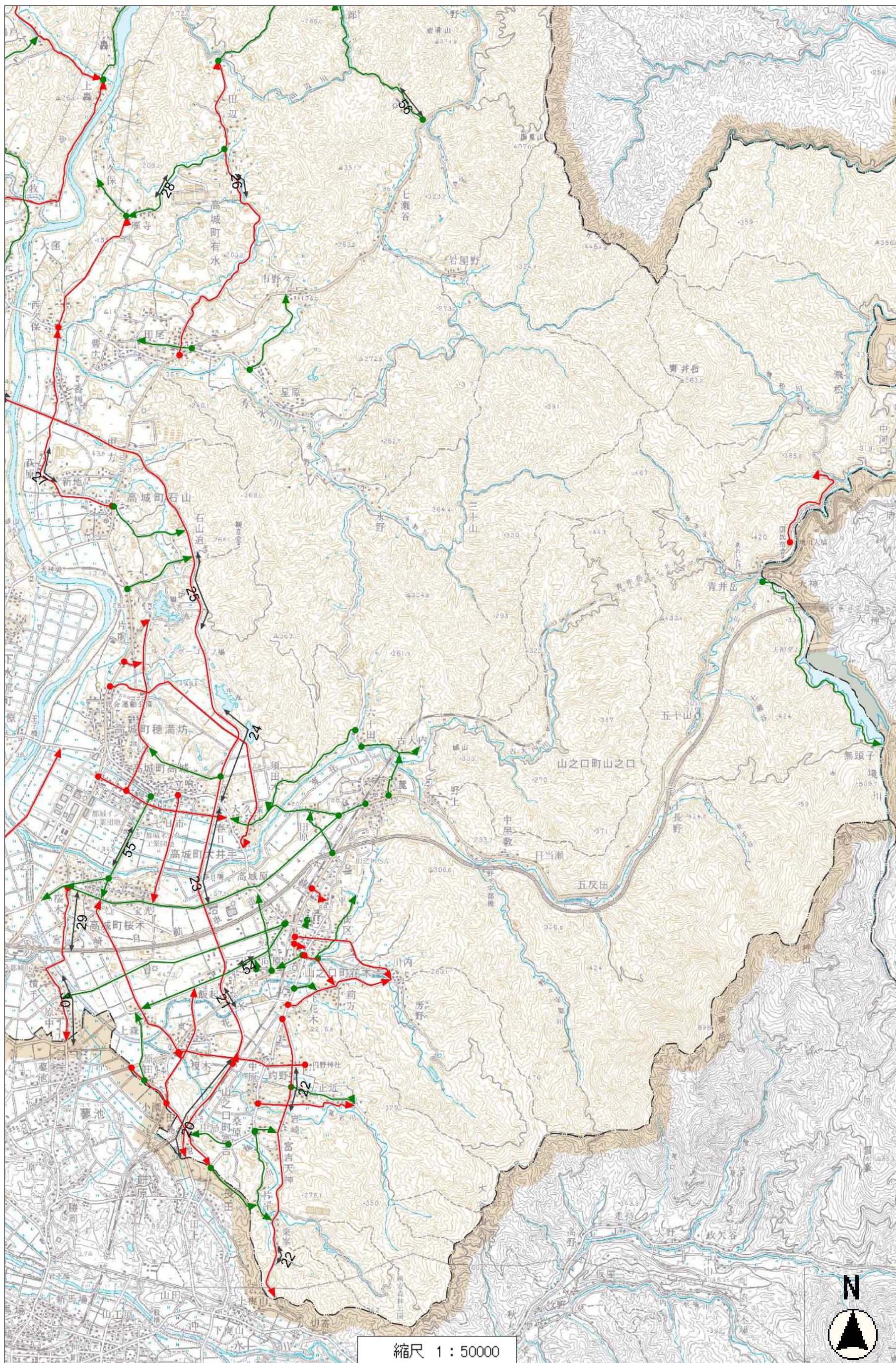
縮尺 1 : 50000







縮尺 1 : 50000



縮尺 1 : 50000

